

2014年（平成26年）7月22日（火曜日）

山形新聞

議員活動1年の大沼氏「身を粉にして」

記者席ノート

◇…大沼瑞穂参院議員（県選挙区）の議員活動1周年を記念した国政報告会が21日、山形市の山形グランドホテルで開かれ、若さと女性の視点を生かして今後の政治活動を行っていく決意を述べた。写真。

大沼氏は昨年7月の参院選で初当選。子育て支援や認知症対策、災害対策などに取り組んだこの1年間に振り返りながら、「霞が関で作られる法案には現場感覚とずれているケースが多い。山形ならではの課題も多く、地域の声を反映させたい」と語った。

今後については「私は地域を良くするために皆さんの道具。身を粉にして働く。山形の明るい未来のために頑張る」と強調。出席



した遠藤利明、鈴木憲和両衆院議員、岸宏一参院議員は、1年間の成長をたたえながら、これからの活躍にエールを送っていた。